

100mL

皮膚軟化剤

イオウ・カンフルローション  
「東豊」

Sulfur and Camphor Lotion「TOHO」

日本薬局方

イオウ・カンフルローション

発売元

丸石製薬株式会社

大阪市鶴見区今津中2-4-2

製造販売元

東豊薬品株式会社

東京都葛飾区西新小岩4-15-3

100mL

## イオウ・カンフルローション「東豊」

2015年4月改訂(第2版)	
日本標準商品分類番号	872669
承認番号	16000AMZ05459
薬価収載	2008年7月
販売開始	1991年9月
再評価結果	1983年4月

貯 法：(1)気密容器  
(2)開封後は冷所に保管すること。  
使用期限：3年(表示の使用期限を参照すること。)  
注 意：取扱い上の注意の項参照

- 禁忌(次の患者には使用しないこと)  
本剤に対し過敏症の既往歴のある患者

## ●組成・性状

- 組成  
1mL中  
イオウ 60mg、dl-カンフル 5mg  
添加物としてヒドロキシプロピルセルロース、  
パラオキシ安息香酸エチル、パラオキシ安息香  
酸ブチル、エタノール及びpH調整剤を含む。
- 性状  
淡黄色の懸濁液で、放置するとき、成分の一部を  
分離する。

- 効能・効果  
皮膚、酒皸

## ●用法・用量

1日2回患部に塗布する。朝は上清液、晩は懸濁液を用いる。

## ●使用上の注意

## 1.副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
過敏症 <sup>※</sup>	発赤、発疹等
皮膚	皮膚炎

注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

## 2.適用上の注意

眼又は眼の周囲には使用しないこと。

## ●取扱い上の注意

- 本剤を小分けするときには容器をよく洗い、本剤をよく振り混ぜて、成分が均等になるように小分けすること。
- 使用時他の薬剤、化粧品が混入しないようにすること。
- 空気中の炭酸ガスを吸収して炭酸カルシウムの浮遊物が見られることがある。

製造番号

使用期限

〈調剤包装単位用コード〉



(01)04987211206338

〈販売包装単位用コード〉



(01)14987211106338



キャップ:PP  
ボトル:PE  
フィルム:PS

100mL

皮膚軟化剤

イオウ・カンフルローション  
「東豊」

Sulfur and Camphor Lotion「TOHO」

日本薬局方

イオウ・カンフルローション

発売元

Ⓡ 丸石製薬株式会社

大阪市鶴見区今津中2-4-2

製造販売元

東豊薬品株式会社

東京都葛飾区西新小岩4-15-3

## イオウ・カンフルローション「東豊」

100mL

2009年6月作成(第1版)	
日本標準商品分類番号	872669
承認番号	16000AMZ05459
薬価収載	2008年7月
販売開始	1991年9月
再評価結果	1983年4月

貯法：(1)気密容器  
(2)開封後は冷所に保管すること。  
使用期限：3年(表示の使用期限を参照すること)。  
注意：取扱い上の注意の項参照

- 禁忌(次の患者には使用しないこと)  
本剤に対し過敏症の既往歴のある患者

## ●組成・性状

- 組成  
1mL中  
イオウ 60mg、dl-カンフル 5mg  
添加物としてヒドロキシプロピルセルロース、  
エチルパラベン、ブチルパラベン、エタノール  
およびpH調整剤を含む。
- 性状  
淡黄色の懸濁液で、放置するとき、成分の一部を  
分離する。

- 効能・効果  
瘡瘍、酒癩

## ●用法・用量

1日2回患部に塗布する。朝は上清液、晩は混濁液を用いる。

## ●使用上の注意

## 1.副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
過敏症 <sup>(注)</sup>	発赤、発疹等
皮膚	皮膚炎

注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

## 2.適用上の注意

眼または眼の周囲には使用しないこと。

## ●取扱い上の注意

- 本剤を小分けするときには容器をよく洗い、本剤をよく振り混ぜて、成分が均等になるように小分けすること。
- 使用時他の薬剤、化粧品が混入しないようにすること。
- 空気中の炭酸ガスを吸収して炭酸カルシウムの浮遊物が見られることがある。

製造番号

使用期限



キャップ:PP  
ボトル:PE  
フィルム:PS

GS1-RSS



4 987211 106331

JAN

